第 15 号様式(第 7 条関係)

返　　還　　届

年　　月　　日

東京都知事　殿

貸与番号							

ふりがな
氏　　名　　㊞
郵便番号
住　　所
電　　話　　(　　)

下記の返還理由に該当したので届け出ます。
なお、返還金については、修学資金返還予定明細書のとおり返済します。

記

1　返還理由
(1)　第一種貸与を受けていたが、卒業（修了）後、直ちに指定施設(修士課程貸与者にあっては都の区域内)において看護業務に従事しなかつた（非就業)。
　ア　都内指定施設外に就業するため
　イ　他の道府県で就業するため
　ウ　看護業務以外の仕事につくため
　エ　養成施設卒業後１年以内に免許を取得できなかつたため
　オ　その他（　　）
(2)　第一種貸与を受け、卒業（修了）後、指定施設(修士課程貸与者にあつては都の区域内)において看護業務に従事したが、途中で従事をやめた（業務廃止)。
　廃止年月日　　年　　月　　日
　廃止の理由
(3)　第二種貸与を受けていたが、養成施設等を卒業(修了)した。
(4)　その他（　　）

(注) 1　返還理由が(1)の場合は、アからオまでのうち該当するものに○を付けてください。
　2　返還理由が(2)の場合は、廃止年月日及び廃止の理由を記入してください。

2　二口以上の貸与を受けた場合は、その返還順位等について記入してください。
(1)　貸与状況　第一種貸与　　口　　第二種貸与　　口　　合計　　口
(2)　返還順位（第一種貸与も返還する場合は、第一種貸与の返還を優先すること。）
　１番目　貸与番号　　(返還期間　年　月から　年　月まで)
　２番目　貸与番号　　(返還期間　年　月から　年　月まで)
　３番目　貸与番号　　(返還期間　年　月から　年　月まで)
(注)　一口ずつ順番に返還する場合には、２番目以降の貸与番号について、別途、修学資金返還猶予申請書（第 25 号様式）の提出が必要です。

(返還方法記入欄)

			百	十	万	千	百	十	円	
返還方法	月　賦	１回の金額								回終了
	半年賦	１回の金額								回終了
	一　括	１回の金額								
備　　考	借受期間　　年　　月から　　年　　月まで 借受金額　　円									

(日本産業規格Ａ列 4 番)